

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会 指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)1月17日調査時点

【水温】 10.0~12.1℃。 平年よりやや低めで推移。

【プランクトン】 県内広域、特に鈴鹿~南勢漁場で高密度発生中。 優占種はレプトキリンドルス属。 今後の動向に注意。

【栄養塩量】 桑名で十分量、鈴鹿以南で極端に減少しています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差: 毎時偏差速報値(気象庁) 予測潮位 -18cm ~ +28cm で推移。

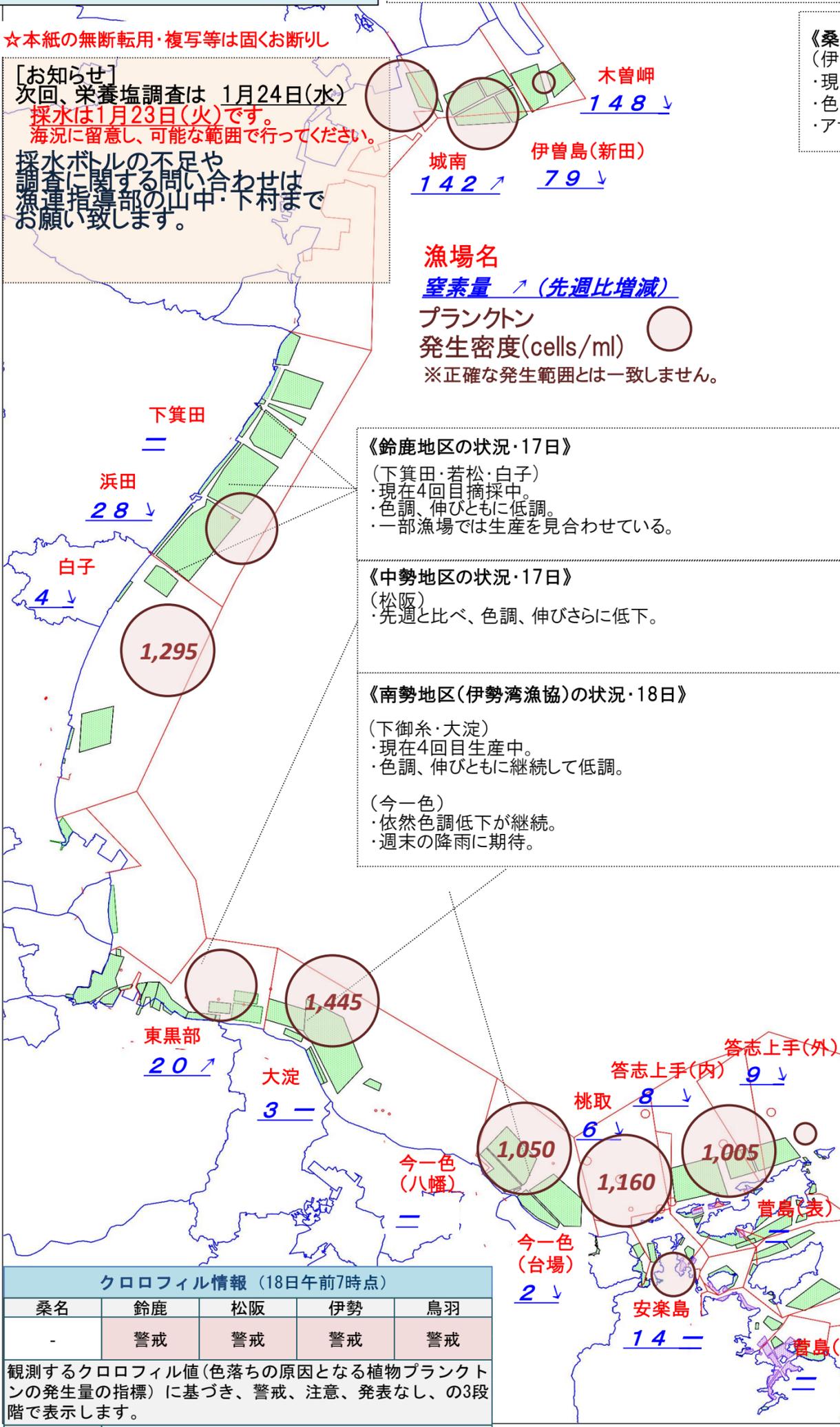
★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

★本紙の無断転用・複写等は固くお断り

【お知らせ】
次回、栄養塩調査は 1月24日(水)
採水は1月23日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や
調査に関する問い合わせは
漁連指導部の山中・下村まで
お願い致します。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・17日》
(下箕田・若松・白子)
・現在4回目摘採中。
・色調、伸びともに低調。
・一部漁場では生産を見合わせている。

《中勢地区の状況・17日》
(松阪)
・先週と比べ、色調、伸びさらに低下。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・18日》
(下御糸・大淀)
・現在4回目生産中。
・色調、伸びともに継続して低調。

(今一色)
・依然色調低下が継続。
・週末の降雨に期待。

《桑名地区の状況・17日》
(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)
・現在冷凍網2回目摘採中。
・色調、伸びともに良好。
・アサクサノリについても摘採間近。

海況、注意点等
県内漁場植物プランクトン継続中。
鈴鹿以南で色調低下、一部で生産見合わせ。
伊勢湾内、依然として植物プランクトンが居座り厳しい海況が続いています。優占種は小型珪藻レプトキリンドルス属。各漁場、先週より色調低下の進行した地区が多く、特~1等級程度、一部漁場では生産見合わせとなっています。

今週末県内待望の降雨予報。
まとまった降雨はおおよそ1カ月ぶり。
20日、21日にかけて通過する前線に伴い、かなりまとまった降雨が予想されます。各産地にとって起死回生の恵みの雨となり、一刻も早い海況好転、生産再開を願います。
恵みの雨となる一方で、前線通過前の20日土曜日からは、かなり強い東風が吹く予想で、筏等への影響が心配されます。操業安全に最大限の注意をして時化への備えをお願いします。

今後の注意点について
次週は、週末の降雨、時化による栄養塩の流入で海況の回復が期待される一方、小潮に入るタイミングと重なりアカグサシ等病障害の発生しやすい条件がそろいます。特に、生産見合わせ、摘採を控えている地区、伸びの大きい桑名など徒長ぎみとなっている産地では、潮位、のり芽の状態に注意し病障害の発生、蔓延に厳重警戒して下さい。

《鳥羽地区の状況・17日》
(桃取)
・冷凍網・秋芽網ともに色調低下。
・現在6回目摘採中。

(答志)
・先週と比べ、色調、伸びさらに低下。
・摘採の間隔を短くしている。

(菅島)
・先週と比べ、色調、伸びさらに低下。
・等級は1等くらい。
・現在6回目摘採中。

クロロフィル情報 (18日午前7時点)				
桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
-	警戒	警戒	警戒	警戒

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。